ABCI 3.0開発加速利用（2024年度）成果概要（公開用）

<p>課題名： 状況を考慮してデータを解釈し情報伝達する人工知能基盤技術 (NEDO3.0)の開発</p>	<p>実施時期：2025年1月から3月 所属機関名：産業技術総合研究所 代表者氏名：高村大也</p>
<p>成果概要：実況生成モデルの性能向上に向けて映像キャプションのアノテーションを行った。</p>	
<p>成果のポイント： 既存の実況生成技術をさらに性能向上させるためには、訓練データの拡大が必要と考えられる。 しかし、訓練データを人手で構築するのは非常にコストが高いため、ここでは大規模言語モデルを用いて訓練データの合成を行った。</p>	
<p>成果についてより詳細な情報を提供しているWebページ、発表論文などの情報：</p>	